

展示棟が据えられた野石積み護岸



洪水災害を想定したシミュレーションCG



駐車場からアプローチ景観

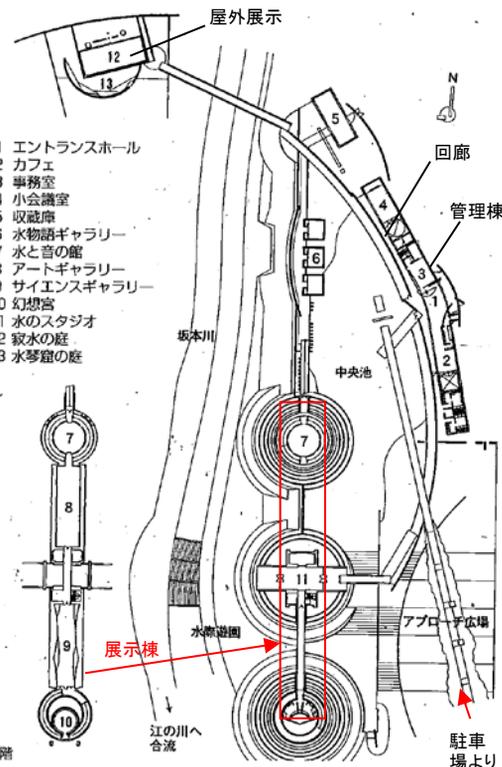
水の国ミュージアム104°は、島根県桜江町より委託を受けて、初期の調査企画から設計監理まで一貫した仕事です。業務内容は、建築、展示企画、ランドスケープデザイン及び運営計画等にわたりました。基本計画から完成まで7年程です。

【計画概要】ミュージアムの敷地地盤が低く、近くの江の川が氾濫すると冠水する可能性がありました。そのため建築を箱舟に見立て、石垣護岸の上に据えるデザインにしました。漆喰、土壁色、板張り、野石積み、水の表情といった地域の素材、記憶をこの環境に再編しました。また企画展の作品制作を依頼するアーティストも調査し、選定しました。

●受賞／ミュージアム104°は、1998年第5回しまね景観賞大賞、1999年坂本地区都市美協議会景観大賞、2000年公共の色彩賞等を受賞しました。



管理棟の回廊で囲まれた中央池の景観



全体配置図



企画展示室のアーティストによる作品



水のサイエンスギャラリー

●建築概要
敷地面積: 17,863㎡
所在地: 島根県江津市桜江町
延面積: 1,843㎡
発注者: 桜江町
構造・階数: RC造、地上2階
設計者: 高野デザインプロデュース
施工期間: 1995. 8～97. 3
施工者: 鴻池組・今井産業JV
総工費: 14億979万円